press release 2022 8 21 KUNSTARZT-417

KUNST ARZT では、2年振り、7度目となる 前田真喜の個展を開催します。 前田真喜は、ポップで暖かみのある" 思考のカタチ"を生み出すアーティストです。 これまでにも、日常的に見慣れたモノの 違う表情を引き出してきました。 すべり台やブランコといった公園遊具を、 大きさはそのままに布素材に置き換える連作では、 独特のユーモラスさを発揮していました。 本展では、空き箱を切り開いたパターン (型紙や図案) による作品展開の構想です。 ご注目ください。





展覧会コンセプト

生活で出た空き箱を切り開くと当然のことながらその箱の展開図が現れる。 立方体の面に点線やつまみ、のりしろの部分が律儀にくっついている。 それぞれのカタチが役割を終え解放の表情をみせたかと思えば、パターンにかえりだして思考を転がしてくる。

経歴

1992 年 愛知県生まれ

2013年 京都嵯峨芸術大学 短期大学部 美術分野 現代アート領域 卒業

個展

カタチをつむ (KUNST ARZT / 京都) 2013 年

2014年 SAMPLE (KUNST ARZT / 京都)

clauset (KUNST ARZT / 京都) 2015 年

2017年 TAIKU2 / タイクツ (KUNST ARZT / 京都) 2019年 ちよ (KUNST ARZT / 京都)

2019 年 cf. PARK (N-MARK B1 / 愛知)

2020年 組み立て式 (KUNST ARZT / 京都)

グループ展

2011年 アート亀山 (三重)

2012年 ONE ROOM 12 (京都嵯峨芸術大学)

2012 年 絵画道場 INDEX 2012 (京都嵯峨芸術大学)

2012 年 CIRCULATION 4 (京都嵯峨芸術大学)

2013 年 one room (京都嵯峨芸術大学)

2013年 京都嵯峨芸術大学 卒業・修了制作展 (京都市美術館)

2013年 Play (京都嵯峨芸術大学)

2014年 ONSA (Black bird White bird / 京都)

2014年 sagabees (SEWING GALLERY / 大阪)

2017年 ウォーホル美術 (KUNST ARZT / 京都)

2017 年 sol nu 一つ黎明 一第1章 この風の生まれたところ一(アートスペース嵯峨)

2022年11月15日(土)から23日(祝・水) 12:00 から 18:00 月休み

会 場: KUNST ARZT

605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

問い合わせ



アーティストステートメント

繰り返し見ている光景は日常に飲み込まれていき、特別な時間も形式のなかに収まればだいたいみんな同化していく。 私がモチーフにするものは経験の有無に関わらず皆がなんとなく知っている物事である。

思い出/過去、平凡/非凡、日常/非日常、あらゆる認識で散らばった物事をあつめて、模っていく。触れているとそれぞれの立場が変動し始めるように感じる。

作り出されたハリボテには固まった意味や価値観を崩し、様々な物事を平等にしてくれるような安心感がある。







上2点

個展「I組み立て式」(2020)展示風景より

左: cf.PARC 2019

下: cf.JUNGLE JYM 2017

